

平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月5日

上場会社名 株式会社音通 上場取引所 東
 コード番号 7647 URL <http://www.ontsu.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡村邦彦
 問合せ先責任者(役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 仲川進 (TEL) 06-6372-9100
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|-----|------|------|------|------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年3月期第1四半期 | 4,567 | 3.3 | 120 | 66.0 | 105 | 90.1 | 65 | 271.1 |
| 28年3月期第1四半期 | 4,422 | 2.3 | 72 | 36.7 | 55 | 74.4 | 17 | 909.1 |

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 67百万円(258.2%) 28年3月期第1四半期 18百万円(389.1%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期第1四半期 | 0.34 | 0.33 |
| 28年3月期第1四半期 | 0.09 | 0.09 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 29年3月期第1四半期 | 11,799 | 3,356 | 27.3 |
| 28年3月期 | 11,291 | 3,303 | 28.1 |

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 3,218百万円 28年3月期 3,175百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期 | — | 0.12 | — | 0.12 | 0.24 |
| 29年3月期 | — | — | — | — | — |
| 29年3月期(予想) | — | 0.12 | — | 0.12 | 0.24 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|------|------|------|------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 8,903 | 0.4 | 149 | 17.9 | 114 | 17.0 | 58 | 0.4 | 0.30 |
| 通期 | 17,922 | △0.2 | 387 | 20.7 | 319 | 20.1 | 101 | 10.1 | 0.53 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 29年3月期1Q | 194,733,645株 | 28年3月期 | 194,733,645株 |
| 29年3月期1Q | 830,753株 | 28年3月期 | 829,953株 |
| 29年3月期1Q | 193,902,979株 | 28年3月期1Q | 188,917,004株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 追加情報 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日本銀行によるマイナス金利政策のもと、大手企業をけん引役として企業業績や雇用環境は引き続き改善傾向にあるものの、個人消費は依然弱含みで推移し、本格的な景気回復には力強さに欠ける展開となりました。また、経済協力開発機構（OECD）による世界経済見通しの引き下げもあり、世界経済の減速懸念などから、為替相場や株式市場が不安定な動きを見せるなど、先行きに対する不透明感が増して来ております。なお、当第1四半期連結累計期間における為替相場は、1ドル112円から100円にかけて円高が進行いたしました。

このような状況の中、当社グループは、総合100円ショップを運営する食料品・生活雑貨小売事業、業務用カラオケ機器の賃貸・販売を行なうカラオケ関係事業及びスポーツクラブを運営するスポーツ事業を中心に事業運営を進めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間における売上高は4,567,488千円（前年同四半期比3.3%増）、営業利益は120,342千円（前年同四半期比66.0%増）、経常利益は105,381千円（前年同四半期比90.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は65,699千円（前年同四半期比271.1%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①食料品・生活雑貨小売事業

当セグメントは、「FLET'S」及び「百圓領事館」等の総合100円ショップならびに食品スーパー「Fマート」を運営しております。

当第1四半期連結累計期間における新規出店店舗は、次の3店舗であります。なお、閉店店舗はありません。

| オープン | 店舗名称 | 所在地 |
|------------|---------------------|--------|
| 平成28年4月15日 | FLET'S コモディイイダ竹の塚東店 | 東京都足立区 |
| 平成28年5月27日 | FLET'S 神戸住吉店 | 神戸市東灘区 |
| 平成28年5月27日 | FLET'S 東武ストア西川口店 | 埼玉県川口市 |

当第1四半期連結会計期間末日現在、「FLET'S」「百圓領事館」等の100円ショップ直営店舗135店舗、同FC店舗6店舗、食品スーパー「Fマート」直営店舗4店舗の合計145店舗を運営しております。

既存店舗におきましては、小規模のリニューアル工事や売場のレイアウト変更などを計画的に実施することで、お客様により一層ご利用いただきやすい店舗作りを目指してまいりました。

店舗運営面におきましては、食料品の粗利率の改善を進めるとともに、食料品と比較して粗利率の高い雑貨商品の構成比を大きくするなど、品揃えの見直しを計画的に進めてまいりました。また、100円以外の価格帯における新しい商品群の開発や提案も進めてまいりました。

この結果、新規出店ならびにリニューアル工事費用などの経費は増加いたしました。前連結会計年度に業績不振店舗を閉店した効果もあり、売上高は3,510,015千円（前年同四半期比3.4%増）、セグメント利益（営業利益）は58,044千円（前年同四半期比122.2%増）となりました。

②カラオケ関係事業

当セグメントは、業務用カラオケ機器及び周辺機器の賃貸、卸売事業を中核事業とし、業務用ゲーム機器賃貸等事業も含んでおります。

カラオケ事業におきましては、業務用カラオケメーカー2社より商品の供給を受けており、カラオケ機器の導入提案のみならず、カラオケ店出店候補物件の紹介や内装提案なども手がけることにより、得意先に対するワンストップサービスの実現を目指しております。そのため、不動産事業者、ビルオーナーならびにビル管理会社などに対する営業の強化などにも積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高は728,325千円（前年同四半期比0.3%減）、セグメント利益（営業利益）は34,916千円（前年同四半期比7.2%増）となりました。

③スポーツ事業

当セグメントは、スポーツクラブ「JOYFIT」および、ホットヨガスタジオ「LAVA」を運営しております。

当第1四半期連結会計期間末日現在、スポーツクラブ「JOYFIT」を3店舗、24時間型フィットネス・ジム「JOYFIT24」を5店舗、ホットヨガスタジオ「LAVA」を1店舗運営しております。

なお、当連結会計年度におきましては2店舗の新規出店を計画しております。

当セグメントにおきましては、自社スタッフのサービスレベルの向上に引き続き取り組んでいる一方で、クラブ会員の要望をスタジオプログラムに反映させるなど、顧客満足度の向上にも取り組んでおります。また、新規入会者を対象としたオリエンテーションを定期的実施しており、入会後の定着率を高水準で維持しております。

この結果、売上高は202,555千円（前年同四半期比23.2%増）、セグメント利益（営業利益）は46,162千円（前年同四半期比98.5%増）と好調に推移いたしました。

④IP事業

当セグメントは、店舗及び住宅の賃貸ならびにコインパーキング「T.O.P.24h」の運営をしております。

当第1四半期連結累計期間における賃貸店舗、賃貸住宅、ならびにコインパーキング「T.O.P.24h」の新規出店店舗はありません。

コインパーキング事業におきましては、当第1四半期連結会計期間末日現在、大阪府、兵庫県、京都府におきまして56カ所549車室のコインパーキングを運営しております。近隣の競合状況や利用実績などを細かく分析してきめ細かな運営をすることにより、安定した運営が続いております。

この結果、売上高は126,592千円（前年同四半期比5.0%減）、セグメント利益（営業利益）は2,081千円（前年同四半期比68.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産総額は11,799,395千円（前連結会計年度末比508,265千円の増加）となりました。

流動資産は5,408,027千円（前連結会計年度末比631,227千円増加）となりましたが、これは、主として現金及び預金が595,939千円、商品及び製品が36,855千円増加したことなどによります。

また、固定資産は6,371,092千円（前連結会計年度末比132,132千円の減少）となりましたが、これは、主として賃貸資産（純額）が33,396千円、建物及び構築物（純額）が30,954千円、のれんが25,271千円、建設協力金が17,790千円減少したことなどによります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債総額は8,443,113千円（前連結会計年度末比455,453千円の増加）となりました。

流動負債は4,017,430千円（前連結会計年度末比37,625千円の増加）となりましたが、これは、主として、支払手形及び買掛金が119,526千円増加したものの、1年内返済予定の長期借入金が41,201千円、未払消費税等が13,057千円、1年内支払予定の長期割賦未払金が12,048千円減少したことなどによります。

また、固定負債は4,425,683千円（前連結会計年度末比417,827千円の増加）となりましたが、これは、主として社債が595,000千円増加したものの、長期借入金が127,124千円、長期割賦未払金が52,704千円減少したことなどによります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は3,356,281千円（前連結会計年度末比52,812千円の増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期（累計）及び通期における連結業績予想は、平成28年5月12日に公表しました「平成28年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載した数値から修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(特定子会社以外の子会社の異動)

持分法適用会社でありましたジーン株式会社の株式を追加取得したことにより議決権比率が50%を超えたため、当第1四半期連結会計期間より同社を連結の範囲に含めております。なお、業績に与える影響は軽微であります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,039,074 | 2,635,013 |
| 受取手形及び売掛金 | 562,510 | 563,445 |
| 商品及び製品 | 1,833,306 | 1,870,161 |
| 貯蔵品 | 2,412 | 2,358 |
| 前渡金 | 24,360 | 14,337 |
| 前払費用 | 176,366 | 198,754 |
| 繰延税金資産 | 27,572 | 25,973 |
| 預け金 | 82,399 | 82,033 |
| 未収収益 | 48 | 14 |
| 短期貸付金 | 3,150 | 1,512 |
| 未収入金 | 13,475 | 15,341 |
| 立替金 | 1,338 | 1,368 |
| その他 | 16,345 | 4,060 |
| 貸倒引当金 | △5,562 | △6,347 |
| 流動資産合計 | 4,776,799 | 5,408,027 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 賃貸資産(純額) | 1,585,886 | 1,552,489 |
| 建物及び構築物(純額) | 1,392,581 | 1,361,626 |
| 土地 | 881,217 | 881,217 |
| その他(純額) | 542,636 | 529,483 |
| 有形固定資産合計 | 4,402,321 | 4,324,816 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 15,942 | 21,523 |
| のれん | 335,663 | 310,391 |
| 電話加入権 | 6,828 | 6,828 |
| 水道施設利用権 | 757 | 690 |
| 無形固定資産合計 | 359,192 | 339,434 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 68,793 | 63,343 |
| 建設協力金 | 439,985 | 422,195 |
| 差入保証金 | 1,026,618 | 1,027,901 |
| 繰延税金資産 | 70,327 | 70,925 |
| 出資金 | 12 | 12 |
| 長期貸付金 | 17,051 | 10,197 |
| 破産更生債権等 | 9,821 | 9,821 |
| 長期前払費用 | 119,929 | 113,243 |
| 貸倒引当金 | △10,829 | △10,799 |
| 投資その他の資産合計 | 1,741,711 | 1,706,841 |
| 固定資産合計 | 6,503,225 | 6,371,092 |
| 繰延資産 | 11,104 | 20,275 |
| 資産合計 | 11,291,129 | 11,799,395 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日) |
|-----------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,568,120 | 1,687,647 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,459,322 | 1,418,121 |
| 1年内償還予定の社債 | 195,000 | 190,000 |
| 1年内支払予定の長期割賦未払金 | 302,399 | 290,351 |
| 未払法人税等 | 61,273 | 69,088 |
| 未払費用 | 6,305 | 6,863 |
| 前受金 | 27,042 | 26,961 |
| リース債務 | 33,886 | 31,610 |
| 資産除去債務 | 12,580 | 5,180 |
| 未払金 | 205,563 | 200,945 |
| 未払消費税等 | 84,716 | 71,658 |
| 預り金 | 23,335 | 18,992 |
| その他 | 258 | 8 |
| 流動負債合計 | 3,979,804 | 4,017,430 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 495,000 | 1,090,000 |
| 長期借入金 | 2,542,507 | 2,415,383 |
| 長期割賦未払金 | 479,619 | 426,914 |
| 役員退職慰労引当金 | 110,304 | 116,387 |
| 退職給付に係る負債 | 112,158 | 111,073 |
| 資産除去債務 | 78,183 | 78,551 |
| リース債務 | 53,609 | 51,269 |
| 長期末払金 | 598 | 508 |
| 長期預り敷金保証金 | 135,874 | 135,595 |
| 固定負債合計 | 4,007,855 | 4,425,683 |
| 負債合計 | 7,987,660 | 8,443,113 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,552,706 | 1,552,706 |
| 資本剰余金 | 1,156,116 | 1,156,116 |
| 利益剰余金 | 506,346 | 548,777 |
| 自己株式 | △39,383 | △39,408 |
| 株主資本合計 | 3,175,787 | 3,218,193 |
| 新株予約権 | 113,556 | 121,839 |
| 非支配株主持分 | 14,125 | 16,248 |
| 純資産合計 | 3,303,468 | 3,356,281 |
| 負債純資産合計 | 11,291,129 | 11,799,395 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 4,422,600 | 4,567,488 |
| 売上原価 | 2,976,622 | 3,062,510 |
| 売上総利益 | 1,445,978 | 1,504,977 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,373,471 | 1,384,635 |
| 営業利益 | 72,507 | 120,342 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,699 | 3,120 |
| 受取配当金 | 680 | 640 |
| 消費税差額 | — | 1,819 |
| その他 | 1,493 | 793 |
| 営業外収益合計 | 5,873 | 6,373 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 15,485 | 12,817 |
| 支払保証料 | 2,045 | 1,325 |
| 持分法による投資損失 | 635 | 60 |
| 社債発行費償却 | 2,998 | 1,542 |
| その他 | 1,773 | 5,587 |
| 営業外費用合計 | 22,938 | 21,334 |
| 経常利益 | 55,441 | 105,381 |
| 特別利益 | | |
| 負ののれん発生益 | — | 4,176 |
| 新株予約権戻入益 | — | 53 |
| 特別利益合計 | — | 4,229 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | — | 300 |
| 店舗閉鎖損失 | 1,043 | 111 |
| リース解約損 | 335 | — |
| 段階取得に係る差損 | — | 5,389 |
| 特別損失合計 | 1,378 | 5,801 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 54,062 | 103,809 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 24,992 | 34,984 |
| 法人税等調整額 | 10,137 | 1,001 |
| 法人税等合計 | 35,130 | 35,986 |
| 四半期純利益 | 18,932 | 67,822 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 1,227 | 2,123 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 17,705 | 65,699 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 18,932 | 67,822 |
| 四半期包括利益 | 18,932 | 67,822 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 17,705 | 65,699 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 1,227 | 2,123 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | |
|-----------------------|------------------|--------------|---------|---------|-----------|
| | 食料品・生活 雑貨小売事業 | カラオケ関係 事業 | スポーツ事業 | I P 事業 | 計 |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,394,126 | 730,845 | 164,355 | 133,273 | 4,422,600 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 8,157 | 267 | — | 17,127 | 25,552 |
| 計 | 3,402,283 | 731,112 | 164,355 | 150,401 | 4,448,153 |
| セグメント利益 | 26,127 | 32,572 | 23,258 | 6,637 | 88,596 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利 益 | 金 額 |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計 | 88,596 |
| セグメント間取引消去 | 8,341 |
| 全社費用(注) | △24,430 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 72,507 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | |
|-----------------------|------------------|--------------|---------|---------|-----------|
| | 食料品・生活 雑貨小売事業 | カラオケ関係 事業 | スポーツ事業 | I P 事業 | 計 |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,510,015 | 728,325 | 202,555 | 126,592 | 4,567,488 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 8,283 | 245 | — | 15,881 | 24,411 |
| 計 | 3,518,299 | 728,571 | 202,555 | 142,473 | 4,591,899 |
| セグメント利益 | 58,044 | 34,916 | 46,162 | 2,081 | 141,205 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利 益 | 金 額 |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計 | 141,205 |
| セグメント間取引消去 | 8,256 |
| 全社費用(注) | △29,119 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 120,342 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

「食料品・生活雑貨小売事業」セグメントにおいて、平成28年4月1日付けで株式の追加取得をしたジーン株式会社を追加しております。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては4,176千円であります。